中野区における
脱炭素社会の実現に向けた
取り組み

中野区基本計画

重点プロジェクト　３　活力ある持続可能なまちの実現

③脱炭素社会の実現を見据えたまちづくりを展開します

政策１９　環境負荷の少ない持続可能なまちをつくる

施策５１　脱炭素社会の推進と気候変動への適応

施策５２　ごみの減量やリサイクルの推進

関連計画

第４次中野区環境基本計画

第３次中野区地球温暖化対策地方公共団体実行計画事務事業編

地球温暖化の影響

地球温暖化の影響は?

猛暑・酷暑日の増加

熱中症(熱ストレス)により亡くなる人や救急搬送者が増加しています。

自然災害の増加

豪雨の頻発や台風の巨大化による、洪水被害・土砂災害が増加しています。将来的には、夏季の降水量や豪雨の増加や、洪水リスクがさらに高まると予測されています。

農水産物・生態系への影響

お米や農産物の生育不良や、品質の低下をもたらしています。マラリアやデング熱等の、熱帯性の伝染病をもたらす蚊の生息域が拡大しています。

海面水位・水温の上昇

南極の氷や高い山などにある氷河などが減少し、海面の上昇による低い土地への影響が心配されています。

地球温暖化の影響は、上記以外にも様々な領域に及んでいます。

影響を減らしたり、防ぐためには？？

地球温暖化の影響を減らす・防ぐ

私たちは、地球温暖化に伴う異常気象（気候変動）の影響や危害を「減らす・防ぐ」ために、地球温暖化の主な原因となっている「地球温暖化の原因を減らす取組《緩和》」とあわせ、高温・豪雨などの「危害から命や財産を守る取組《適応》」が求められています。

地球温暖化の影響《気候変動》 → 猛暑・酷暑 / 頻発する豪雨・巨大化する台風・洪水 → 危害

緩和　温室効果ガスの排出を抑制する

地球温暖化の原因を減らす取組

○省エネルギー
電力・ガス・水のムダを減らす／打ち水、緑のカーテン
食品ロスやゴミを減らす／徒歩や自転車、公共交通機関の積極利用
マイボトルやマイバッグの利用など

○再生可能エネルギー活用
太陽光や風力などの、再生可能エネルギー電力への切替など

適応　自然や人間社会のあり方を調整する

危害から命や財産を守る取組

○高温対応
高温時の外出を控える／水分や塩分を適切に取ること／
エアコンやクールスポットの活用など

○自然災害
災害情報の収集、早期避難／ハザードマップの確認／
防災訓練への参加など

東京都の気温の変化

8月の気温の比較

	平均気温	最高気温	最低気温
1875年	24.9	32.6	16.6
1926年	26.3	36.4	18.5
2020年	29.1	37.3	21.8
温度差	+4.2	+4.7	+5.2

1875年(明治6年)から2020年にかけて(145年間)、月平均気温・月最高気温・月最低気温のすべてが**上昇**している。

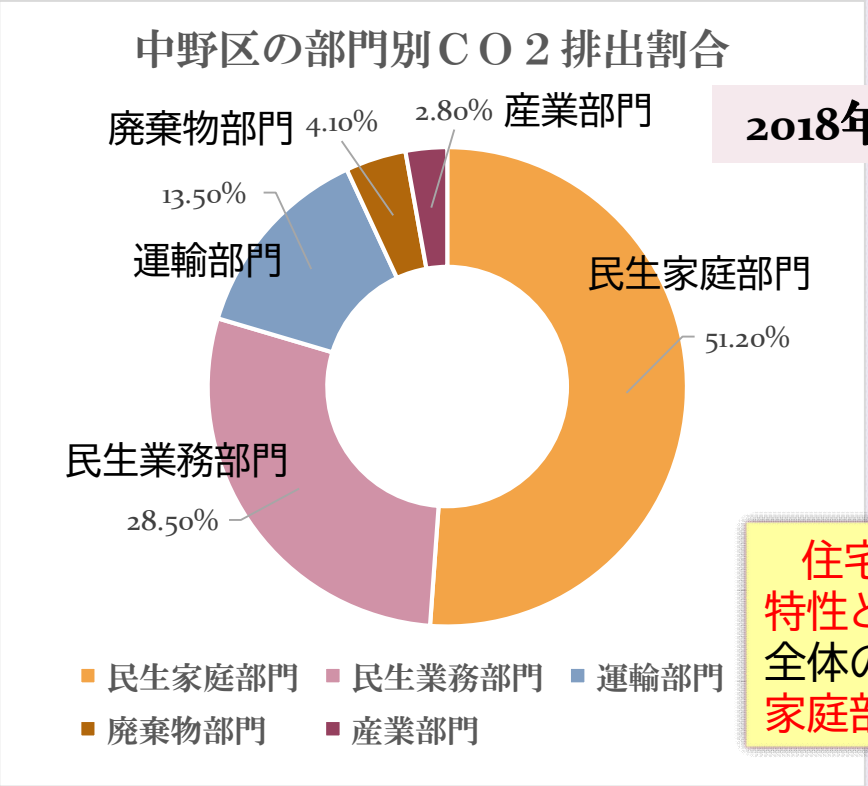
↓

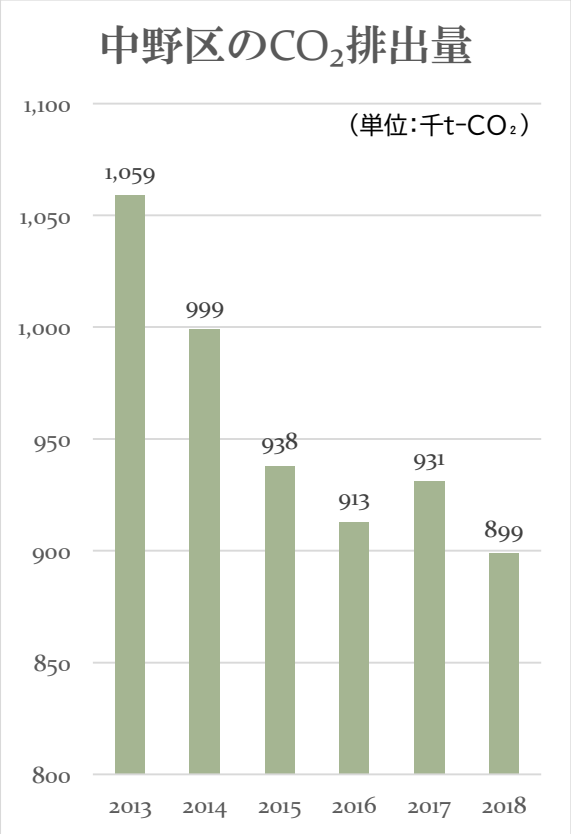
社会の変化とともに、**気温の上昇**が起きている。

※1875年（明治8年）　…最古の気象記録がある年
　1926年（昭和1年）

出典…気象庁　過去の気象データ記録

中野区のCO2（二酸化炭素）排出量





住宅地が多い中野区の特性として、CO_2排出量全体の50%以上を民生家庭部門が占めています。

①民生家庭部門：家庭から排出されるもの
②民生業務　　部門：企業・個人の業務の中で排出されるもの
③運　輸　　部門：人・物の運搬・輸送で排出されるもの
④廃棄物　　部門：廃棄物の焼却で排出するもの
⑤産　業　　部門：農業や製造などの工場や事業所内で排出されるもの

区民の皆さんや事業者などの取組みによって減少傾向になっています。

上の円グラフはCO_2排出割合が多い順に並んでいます。

環境イベントの実施

打ち水

エコフェア

パネル展

子どもエコ講座

なかのエコポイント

環境イベントへの参加や資源リサイクルなど、環境に配慮した行動に対してポイントを付与します。
（1ポイント＝1円、500ポイントごとに**区内共通商品券等**に交換できます！）

区民の皆さまの、環境に優しい行動を応援します！

中野区　令和3年度版

ポイントを集めて賞品と交換しよう！

なかのエコポイント（環境行動コース）申請書

1ポイント 1円相当

なかのエコポイントについて

なかのエコポイントは、皆さまの環境に配慮した様々な行動を応援するための制度です。区による環境イベントに参加したり、廃食用油の持込み、フードドライブなどによってもらえる「なかのエコポイントシール」を集めると区内共通商品券やQUOカードとの交換ができます！

1. 対象の環境イベントに参加しポイントシールを獲得
2. 申請書に貼り付け区へ郵送
3. ご自宅で賞品を受取

手軽にできる様々な地球温暖化防止行動に、日頃から取り組むことが大切です。

☆詳しいポイント申請の流れは、次ページをご覧ください。

リサイクル適正Ⓐ　この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。　令和3年4月発行

ポイント申請の流れ

1 対象イベント等への参加
「なかのエコポイントシール」が獲得できます。対象の環境イベントは下記をご覧ください。

2 申請書に「なかのエコポイントシール」を 貼付し、郵送で提出
ためたポイントシールを、合計が500ポイント単位となるようにこのリーフレット3ページの「ポイント申請書」に貼り、必要事項を記入の上、郵送（切手不要）または直接、地球温暖化対策係へ提出してください。ポイントの交換は区内共通商品券、QUOカード、環境基金への寄付の中からお選びいただけます。

3 郵送される賞品を自宅で受取
ポイント申請書を区で確認・認定処理後、ご自宅に「認定通知書」と「賞品」を郵送します。

対象の環境イベント等一覧（令和3年4月現在）　☆対象イベントは変更・追加される場合があります。

実施時期	環境行動	獲得P
年末年始を除く平日（午前8時半～午後5時）	①廃食用油またはフードドライブ対象食品を区役所へ持込み（フードドライブは内容量100g以上のご提供でポイントを付与します。）	50
開館日（詳細は区ホームページにて開館予定をご確認ください。）	②廃食用油またはフードドライブ対象食品をリサイクル展示室へ持込み（フードドライブは内容量100g以上のご提供でポイントを付与します。）☆平日の午前8時半～午後5時に限り、リサイクル展示室休館時間中は2階のごみゼロ推進課へお持ち込みができます。	50
毎月第4火曜日	②廃食用油を15区民活動センターへ持込み	50
随時	③地球温暖化防止出前講座への参加 申	200
随時	④ごみ減量出前講座への参加 申	200
6月	⑤環境月間パネル展への参加	50
6・10・11・12・1月	⑥環境学習車の収集実演（⑤、⑨、⑫、⑯、⑲で実施予定）への参加	50
7月	⑦打ち水イベントへの参加	50
夏頃	⑧子ども工コ講座への参加 申	100
8・10月	⑨あまりにも美味（おい）しいあまりものレシピ 親子クッキングへの参加 申	100
10月	⑩3R推進・食品ロス削減月間パネル展への参加	50
10月	⑪環境交流バスツアーへの参加 申	300
11月	⑫なかのエコフェアへの参加 ☆指定の環境アプリのご利用でさらに50Pもらえます	50
11・1月	⑬家庭の省エネアドバイス（⑫、⑲で実施予定）への参加	100
12月	⑭「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンパネル展への参加	50
1月	⑮冬季の省エネルギー対策パネル展への参加	50
3月	⑯みどりの教室への参加 申	100

申 ＝要申込み　☆なかのエコポイントの詳細は、こちらの二次元コードから区ホームページをご覧下さい。

なかの里・まち連携事業

福島県　喜多方市
茨城県　常陸太田市
群馬県　みなかみ町
千葉県　館山市
山梨県　甲州市

【なかの里・まち連携事業とは】
過密な大都市と地方都市が抱える過疎などのお互いの課題を、都市と地方が空間を越えて連携し、互い補いながら、区民・市民が中心となり交流することで、「新しい時代に合った豊かさ」を目指します。

〈なかの里・まち連携事業　3本の柱〉
○経済交流
○観光・体験交流
○環境交流

中野の森プロジェクト

森林資源を保有する「なかの里・まち連携自治体」と協定を提携し、現地の森林整備活動で得られるCO_2の吸収量によって、カーボン・オフセットを着実にすすめる「中野の森プロジェクト」に取り組んでいます。

「中野の森」風景（みなかみ町）

「間伐材による木工体験」の様子（喜多方市）

植林の様子

群馬県みなかみ町

森林資源を保有する「なかの里・まち連携自治体」と協定を締結し、現地の森林整備活動で得られるCO_2吸収量によって、カーボン・オフセットを着実にすすめる「中野の森プロジェクト」に取り組んでいます。

J-クレジット

金銭的な価値のある取引可能なCO_2吸収量。

福島県喜多方市

市内の森林によるCO_2吸収量を「J-クレジット」として購入することで、市内の森林整備（間伐）を支援し、あわせて区内で発生するCO_2排出量とオフセット（埋め合わせ）しています。
2020年度は60トン分の「J-クレジット」を購入しました。

カーボンオフセット

日常生活や事業活動において、削減努力をしても減らせないCO_2排出量を区外での森林整備（間伐）などによるCO_2吸収量で埋め合わせること。

中野区の環境施策の目標など

1　環境基本計画（基本目標）

①脱炭素社会の推進と気候変動への適応
②循環型社会
③安全安心で快適な生活環境
④都市の中の自然環境
⑤環境保全に係る情報提供と連携の促進

２地球温暖化対策地方公共団体実行計画事務事業編（取組）

①環境負荷の少ない電力調達の推進②省エネルギー-設備等の導入　③再生可能エネルギー設備の導入④省エネ活動による取組⑤環境負荷の少ない物品等の調達の推進⑥ごみ排出量・水道使用量の削減、ペーパーレス化の推進⑦廃棄物の排出抑制・適性処理⑧カーボン・オフセット事業の推進